



(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年 月 日

鳥取県知事様

提出者

住所 鳥取県倉吉市関金町安歩40番地1

氏名 株式会社 新喜建工

代表取締役 西中誠

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0858-45-3605

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和3年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 新喜建工
事業場の所在地	鳥取県倉吉市関金町安歩40番地1
事業の種類	総合建設業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

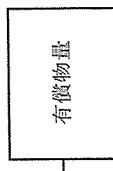
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	968.61 t	全処理委託量	968.61 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への 処理委託量	0 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

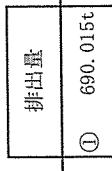
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：木屑)

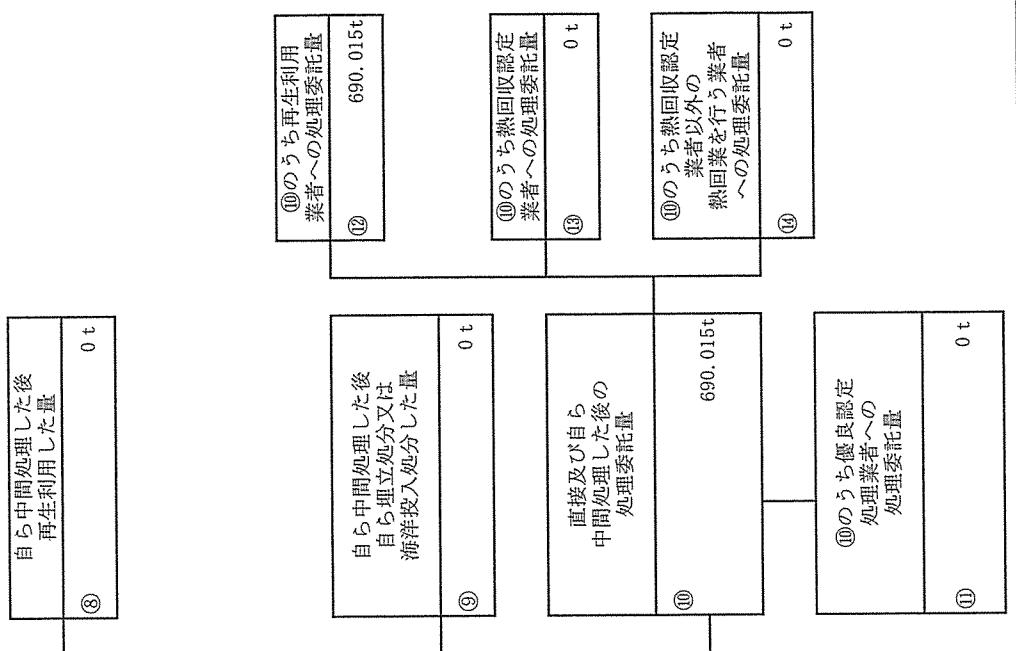
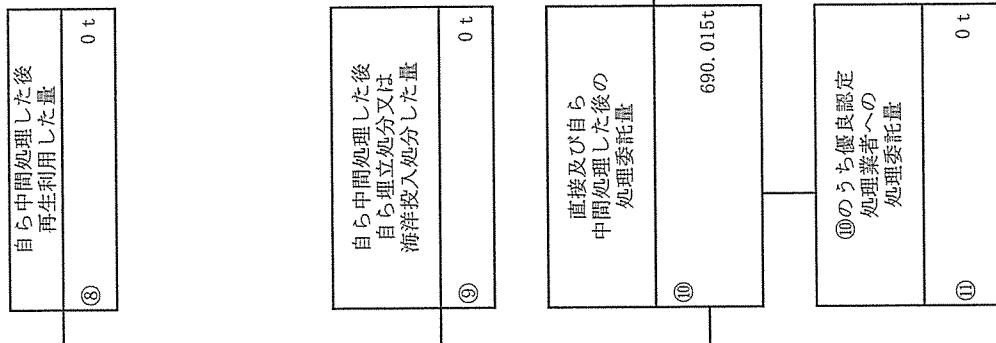


不要物等発生量
①

有償物量
②



項目	実績値	①排出量	②+③自ら再生利用を行った量	⑤自ら中間処理により減量した量	③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑩全処理委託量	⑪優良認定処理業者への処理委託量	⑫再生利用業者への処理委託量	⑬熱回収認定業者への処理委託量	⑭熱回収を行う業者への処理委託量
①排出量	690.015t	690.015t	0t	0t	0t	690.015t	0t	0t	0t	0t
②+③自ら再生利用を行った量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑤自ら中間処理により減量した量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t	0t	0t	0t	0t	690.015t	0t	0t	0t	0t
⑩全処理委託量	690.015t	690.015t	0t	0t	0t	690.015t	0t	0t	0t	0t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：がれき類)

有機物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 0 t

自ら直接
再生利用した量
② 0 t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0 t

項目

実績値

自ら中間処理
した量

⑥ 0 t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑫ 2721.23t

自ら中間処理
した量

④ 0 t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑩ 2721.23t

自ら中間処理によ
り減量した量

⑦ 0 t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑨ 0 t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑪ 0 t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑭ 0 t

自ら中間処理によ
り減量した量

⑧ 0 t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑬ 0 t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑮ 0 t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑯ 0 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 0 t

⑪のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑫ 2721.23t

⑪のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑬ 0 t

⑪のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑭ 0 t

(第2面)

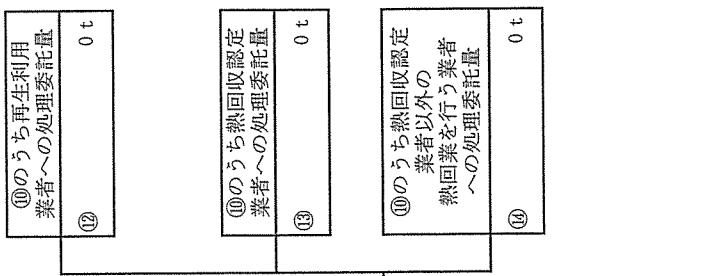
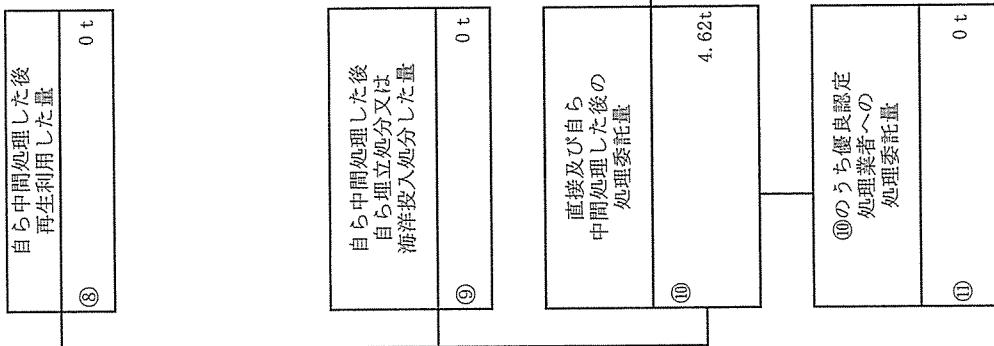
(第2面)

)

(産業廃棄物の種類：がれき類(含))

計画の実施状況

①排出量	実績値 4.62t	項目	実績値 4.62t
②+③自ら再生利用を行った量	0 t	④自ら中間処理した量	0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 t	⑥自ら中間処理した後の残さ量	0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 t	⑦自ら中間処理により減量した量	0 t
⑧+⑨自ら埋立処分又は海上投入処分を行った量	0 t	⑩直接及び自ら中間処理した後の處理委託量	4.62t
⑩全処理委託量	4.62t	⑪良認定處理業者への處理委託量	0 t
⑫再生利用業者への處理委託量	0 t	⑬熱回収認定業者への處理委託量	0 t
⑭熱回収を行う業者への處理委託量	0 t	⑮のうち優良認定處理業者への處理委託量	0 t



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 廃プラ)

有機物量

不要物等発生量

排出量	実測値
① 18.088 t	0 t

自ら直接 再生利用した量	②
-----------------	---

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③
-------------------------	---

項目	実測値
①排出量	18.088 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 t
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0 t
⑩全処理委託量	18.088 t
⑪燃良認定処理業者への 処理委託量	0 t
⑫再生利用業者への処 理委託量	0 t
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0 t
⑭熱回収を行う業者 への処理委託量	0 t

自ら中間処理した後
再生利用した量

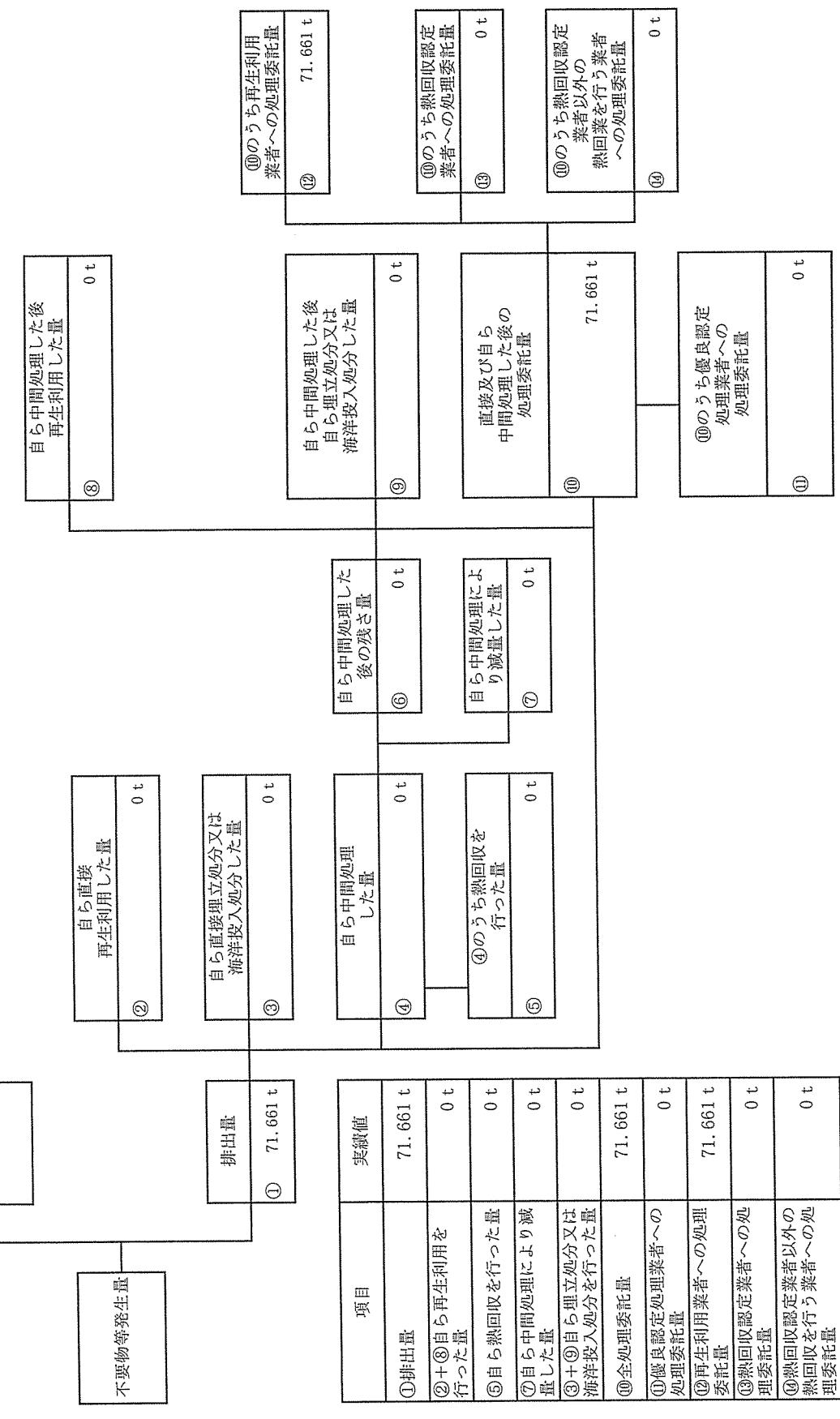
⑧ 0 t

自ら直接 再生利用した量	②	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨	自ら中間処理した後 の残さ量	⑥	自ら中間処理によ り減量した量	⑦	自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑪	⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	⑫	⑪のうち燃回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑬	⑪のうち燃良認定 処理業者への 処理委託量	⑭
⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑮	⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	⑯	⑩のうち燃良認定 処理業者への 処理委託量	⑰	⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	⑱	⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	⑲	⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	⑳	⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	㉑	⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	㉒
⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	⑮	⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	⑯	⑩のうち燃良認定 処理業者への 処理委託量	⑰	⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	⑱	⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	⑲	⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	㉑	⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	㉒	⑩のうち燃良認定 処理業者への 処理委託量	㉓
⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	㉔	⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	㉕	⑩のうち燃良認定 処理業者への 処理委託量	㉖	⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	㉗	⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	㉘	⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	㉙	⑩のうち燃回収認定 業者への処理委託量	㉚	⑩のうち燃良認定 処理業者への 処理委託量	㉛

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： ガラス・陶磁器屑)



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 繊維くず)

不要物等発生量
有価物量

排出量
① 18.249t
自ら直接再生利用した量
② 0 t

自ら直接立処分又は
海洋投入処分した量
③ 0 t

自ら中間処理した量
④ 0 t

自ら中間処理した
後の残さ量
⑤ 0 t

自ら中間処理によ
り減量した量
⑥ 0 t

自ら中間処理を行った量
⑦ 0 t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量
⑪ 0 t

⑫ 0 t
⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬ 0 t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑭ 0 t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑮ 0 t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑯ 18.249t
⑰ 0 t
⑱ 0 t
⑲ 0 t

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量
⑳ 0 t

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 混合廃棄物)

有価物量

不要物等発生量

排出量
① 51,8548t

自ら直接
再生利用した量
② 0 t

実績値
④ 0 t

自ら中間処理
した量
③ 0 t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑤ 0 t

実績値
⑥ 0 t

自ら中間処理
した量
⑦ 0 t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑧ 0 t

実績値
⑨ 0 t

自ら中間処理
した量
⑩ 0 t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑪ 51,8548t

実績値
⑫ 0 t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑬ 0 t

⑭ 51,8548t

⑮ 0 t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑯ 0 t

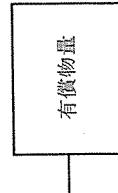
⑰ 51,8548t

)

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 管理型混合廃棄物



不要物等発生量

排出量

① 6.49t

自ら直接
再生利用した量

② 0 t

自ら中間処理した後
再生利用した量

③ 0 t

実績値

④ 6.49t

自ら中間処理
した量

⑤ 0 t

自ら直接
海洋投入処分又は
立地処分した量

⑥ 0 t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑪ 0 t

実績値

⑦ 6.49t

自ら中間処理によ
り減量した量

⑧ 0 t

自ら中間処理した後
の残さ量

⑨ 0 t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑩ 0 t

実績値

⑪ 6.49t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑫ 0 t

自ら中間処理した後
立地処分又は
海洋投入処分した量

⑬ 0 t

実績値

⑭ 6.49t

自ら中間処理によ
り減量した量

⑮ 0 t

自ら中間処理した後
立地処分又は
海洋投入処分した量

⑯ 0 t

実績値

⑰ 0 t

自ら中間処理した後
立地処分又は
海洋投入処分した量

⑱ 0 t

自ら中間処理した後
立地処分又は
海洋投入処分した量

⑲ 0 t

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 蛍光管)

不要物等発生量

有価物量

排出量
① 0.0032t

自ら直接再生利用した量
② 0 t

自ら中間処理した量
④ 0 t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ 0 t

自ら中間処理した量
⑥ 0 t

自ら中間処理した後の残さ量
⑤ 0 t

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0 t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨ 0 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 0 t

自ら中間処理を行った量
⑧ 0 t

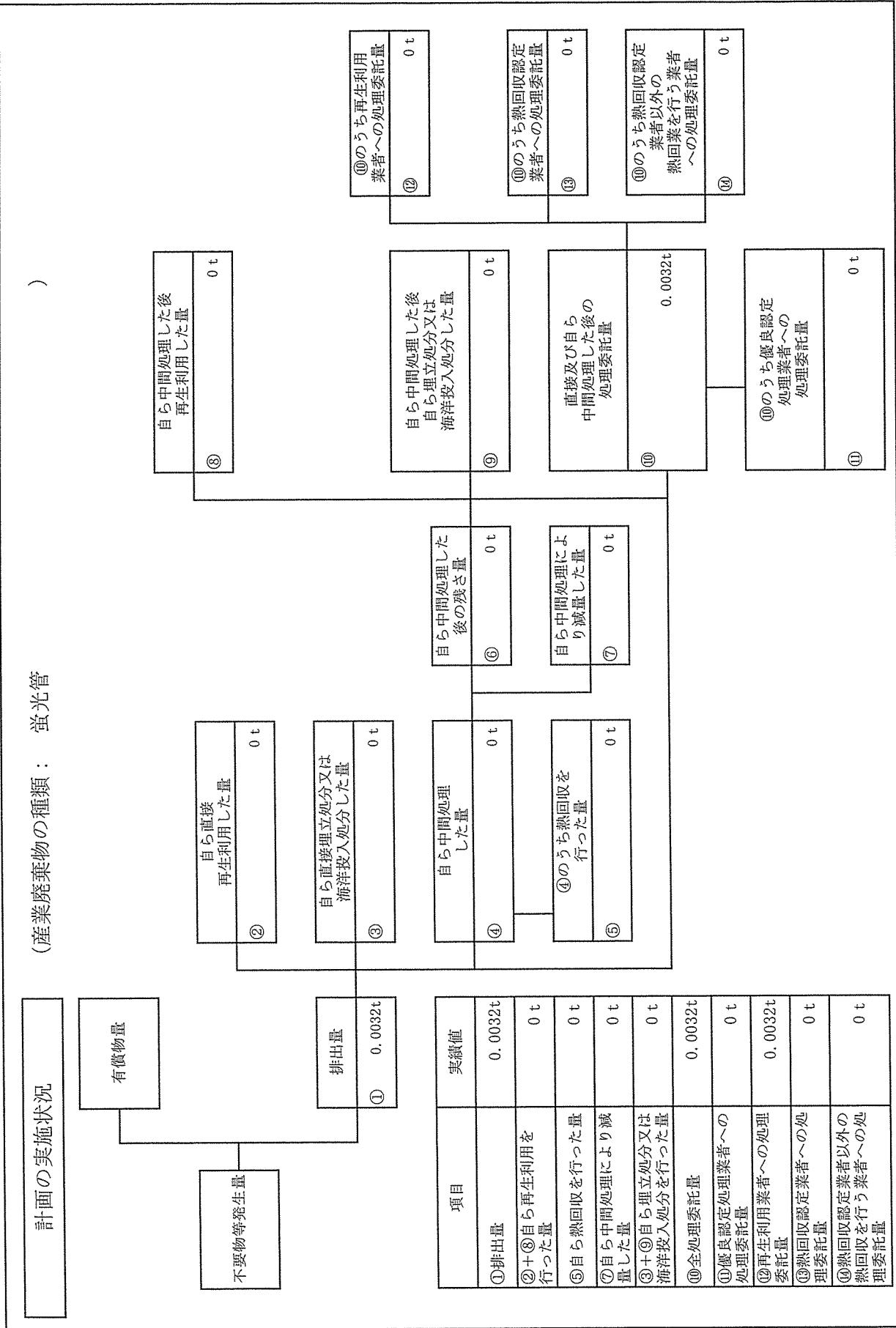
自ら中間処理した後
直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩ 0.0032t

⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0 t

自ら中間処理を行った量
⑨ 0 t

自ら中間処理した後
直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩ 0.0032t

⑫のうち熱回収認定業者以外の
熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0 t



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(別紙様式)



令和 5 年 月 日

鳥取県中部総合事務所長 様

報告者 株式会社 新喜建工

住 所 鳥取県倉吉市関金町安歩 40 番地 1

氏 名 代表取締役 西中 誠



(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)の発生量について (報告)

このことについて、下記 1 の事業場の産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)の発生量については、下記 2 のとおりです。

記

1 報告に係る事業場について

(1) 住 所 : 鳥取県倉吉市関金町安歩 40 番地 1

(2) 名 称 : 株式会社 新喜建工

(3) 担当者所属氏名 : 代表取締役 西中 誠

(4) 電話番号 : 0858-45-3605 F A X 番号 : 0858-45-3606

2 令和 4 年度の産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)の発生量について

(1) 産業廃棄物 : 3582.211 トン

(2) 特別管理産業廃棄物 : トン

注 : 産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物のいずれかを○で囲むこと。